

2025/2/17(月)  
トレードシナリオ①

USD/JPY

ダウ理論 14日(金)は2営業日連続の下げダウとなり、陰線安値引けとなった

日足の状態 先週の高値154.796は一目均衡表の雲の上限には達せず、再び雲を下抜けて反落中

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート  
 レジスタンス 154.796 直近高値 2月12日(火)  
 サポート 150.923 直近安値 2月7日(金)

トレードシナリオ  
 テクニカル 前週の急落に対して、先週はショートカバー優勢となったが、下落トレンドはしっかり継続中  
 ファンダメンタルズ 米国10年債利回りが再び4.4%台まで低下しドル安。円高も進行中  
 本日24時間限のオプションバリアー なし  
 【総合】 CPIショックもあり急激に進行したショートカバーであるが、強烈な戻り売りで大部分が往ってこいとなった

EUR/USD

ダウ理論 14日(金)は4営業日連続の上げダウとなり、陽線引けとなったものの1.05の大台定着には至らず

日足の状態 一目均衡表の雲の中で高値を拡張中で、10500の節目のレジスタンスで跳ね返されて週末の大引けとなった

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート  
 レジスタンス 1.05327 直近高値 1月27日(月)  
 サポート 1.01767 直近安値 1月13日(月)

トレードシナリオ  
 テクニカル 1.05327の戻り高値に対し、14日(金)は1.05137まで到達したが、週明けに再度高値チャレンジとなる  
 ファンダメンタルズ ウクライナ和平示現の可能性でユーロ高のリスクオンに傾き、米長期金利低下でドル安も進行中  
 本日24時間限のオプションバリアー なし  
 【総合】 今週もドル安トレンドが継続する可能性が高く、相場押し上げ要因になりそうだ

BTCUSD

ダウ理論 14日(金)は2営業日連続の上げダウに転じ、上ヒゲが長めの陽線引けとなった

日足の状態 9.5万ドルのサポートは比較的しっかりしているものの、一目均衡表の雲のレジスタンスが重しとなり下落圧力が継続中

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート  
 レジスタンス 109,528ドル 史上最高値 1月20日(月)  
 サポート 91,184ドル 直近の押し安値 2月3日(月)

トレードシナリオ  
 テクニカル 3日(月)の9.1万ドルまでの急落はセリングクライマックスではなく、さらなる安値示現の可能性も  
 ファンダメンタルズ 現状では米国株の動向に左右されるが、トランプ2.0の政策のフォローも足りず買い材料に乏しい  
 【総合】 相場が大きく崩れる恐れはないものの上値も重く、ファンダメンタルな変化に期待したいところ

GOLDUSD

ダウ理論 14日(金)は前日高値を更新し史上最高値にラスト3ドルに肉薄後に急落、前日安値も大幅更新し包み足の長大陰線引け

日足の状態 史上最高値圏で長大陰線の包み足の発生は、酒田五法による急落サインとされている

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート  
 レジスタンス 2,942ドル 史上最高値 2月11日(火)  
 サポート 2,863ドル 直近の押し安値 2月12日(水)

トレードシナリオ  
 テクニカル 史上最高値示現後に急落で長い上ヒゲ陰線引け、次は長大陰線包み足の安値引けてひと相場終わりが  
 ファンダメンタルズ 米国長期金利の低下傾向が継続中の急落であり、利益確定売りに押される展開  
 【総合】 青天井相場でも永久に上昇する訳はなく、大相場もいったん終わりで今後は大きな下落調整局面か

2025/2/17(月)  
トレードシナリオ②

### 日経225先物

ダウ理論 14日(金)は下げダウに転じ、陰線安値引けとなった

日足の状態 38,000~40,000円(中心39,000円)の保ち合いが継続中であり、徐々に上値が重くなっている

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート レジスタンス 40,606 直近の高値 1月24日(金)  
サポート 38,054 直近の押し安値 1月17日(金)

トレードシナリオ テクニカル 6か月ぶりの高値水準から史上最高値42,475円を目指す流れには乗ることができずに反落。上値が重い  
ファンダメンタルズ 米国株は堅調推移であるが、今後進行が予想される円高でどれだけの悪影響を受けるか  
【総合】 トランプ2.0政策も徐々に概要が固まりつつあり米国株は今後の急伸が想定される。日本株が連れ高できるか

### ダウ平均株価先物

ダウ理論 14日(金)は前日高値を更新できずに小反落で、ハラミ足の陰線引け

日足の状態 いまだに史上最高値圏に留まるが、45,000ドル台に接近するほど戻り売り圧力が強まり上値が重い

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート レジスタンス 45,071 史上最高値 11月29日(金)  
サポート 43,809 直近の押し安値 2月3日(月)

トレードシナリオ テクニカル 上値が重いものの安値の右肩上がりの切り上げ傾向は確認され、史上最高値更新態勢を整備中  
ファンダメンタルズ 関税問題のダメージがどの程度か測りかねる部分があるが大きな阻害要因にはならないか  
【総合】 ウクライナ和平はリスクオン要因であり、トランプ政策は株価に優しい一面も確認できる

### S&P500指数先物

ダウ理論 14日(金)は2営業日連続の上げダウとなり史上最高値6,127に並んだものの更新できず、高値圏での短い十字陽線引け

日足の状態 強基調を維持し、週明けは史上最高値更新の可能性が高い

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート レジスタンス 6,127 史上最高値 1月24日(金)  
サポート 5,769 直近安値 1月13日(月)

トレードシナリオ テクニカル 史上最高値に並んだがダブルトップの急落とはならず、強基調を維持したまま週末の大引け  
ファンダメンタルズ 大きなリスクオフ要因が発生しなければ史上最高値更新ラリーの再開になりそう  
【総合】 ウクライナ和平はリスクオン要因であり、トランプ政策は株価に優しい一面も確認できる

### WTI原油先物 2025年3月25日限

ダウ理論 14日(金)は上げダウに転じたものの、陰線安値引けとなった

日足の状態 一目均衡表の雲が右肩上がりとなっており、上昇のレジスタンスに転じている

突破すればトレンドが加速する重要なレジスタンス・サポート レジスタンス 79.36 直近高値 1月15日(水)  
サポート 66.71 直近安値 12月6日(金)

トレードシナリオ テクニカル 70ドルの重要な節目を明確に下げれば、トレンド転換から急落の可能性も  
ファンダメンタルズ トランプ2.0の具体的なエネルギー政策次第で今後の相場が大きく影響を受ける  
【総合】 トランプ2.0に絡めて地政学的リスクは低下、需給関係は緩む可能性が高く軟調な相場が想定される